

4年間の流れ

2024年度(予定)

卒業に必要な単位:124単位

専門教育科目:80単位
 全学共通科目:14単位
 広域選択:30単位

■必修:28単位
 ■選択:52単位

	1年次	2年次	3年次	4年次
成長のプロセス	福祉の基礎を学ぶ中で、将来の進路を具体的にイメージ化する。また調査・研究に必要なコンピュータの高度なスキルを体得する。	希望に応じた履修モデルを選択。福祉専門職系では基礎的な学外実習を行う。福祉教養系では将来のキャリア形成のための学習を開始。	福祉専門職系は約1カ月の学外実習に取り組む。福祉教養系はキャリア発達演習やインターンシップ等で社会人基礎力を向上させる。	これまでの学習・研究成果をまとめ、福祉学習を集大成する。また、精神保健福祉士取得希望者はさらなる学外実習を行う。
必修	<ul style="list-style-type: none"> ・ヒューマンサービス演習 ① ・情報処理論 ・社会福祉の原理と政策 ・ソーシャルワークの基盤と専門職Ⅰ・Ⅱ 	<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉基礎演習 	<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉専門演習Ⅰ 	<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉専門演習Ⅱ
選択	<ul style="list-style-type: none"> ・ソーシャルワークの理論と方法ⅠA/ⅠB ・ソーシャルワークの理論と方法ⅡA/ⅡB 	<ul style="list-style-type: none"> ・ソーシャルワーク演習Ⅰ ② ・ソーシャルワーク実習指導Ⅰ ・ソーシャルワーク実習A ・精神保健福祉実習指導Ⅰ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ソーシャルワーク実習指導Ⅱ ・ソーシャルワーク実習B ・ソーシャルワーク演習Ⅱ ・ソーシャルワーク演習Ⅲ ・精神保健福祉援助演習Ⅰ 	<ul style="list-style-type: none"> ・卒業論文 ・精神保健福祉援助演習Ⅱ ・精神保健福祉実習指導Ⅱ ・精神保健福祉実習A/B
	<ul style="list-style-type: none"> ・権利擁護を支える法制度 ・刑事司法と福祉 ・家庭福祉論 ・児童・家庭福祉 ・障害者福祉 	<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉調査の基礎 ・精神保健福祉の原理 ・高齢者福祉 ・女性福祉論 ・保健医療と福祉 	<ul style="list-style-type: none"> ・貧困に対する支援 ・地域福祉と包括的支援体制 ・社会保障 ・介護概論 ・介護技術 	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉行財政と福祉計画 ・福祉サービスの組織と経営 ・家族療法 ・社会福祉学特講Ⅰ～Ⅳ ③ ・心理検査法
		<ul style="list-style-type: none"> ・精神医学と精神医療 ・現代の精神保健の課題と支援 ・精神保健福祉制度論 ・ソーシャルワークの理論と方法Ⅲ ・精神障害リハビリテーション論 ・環境心理学 ・スポーツ心理学 	<ul style="list-style-type: none"> ・産業・組織心理学 ・障害者・障害児心理学 ・老年心理学 ・青年心理学 ・児童心理学 ・発達臨床心理学 ・家族社会学 	<ul style="list-style-type: none"> ・ジェンダー論 ・セクシュアリティ論 ・宗教文化論 ・歴史社会学 ・犯罪と逸脱の社会学 ・福祉社会学 ・キャリア発達演習
			<ul style="list-style-type: none"> ・市民社会論 ・カウンセリング概論 ・発達心理学特講 ・行動マネジメント ・パーソナリティ心理学特講 	<ul style="list-style-type: none"> ・社会政策a/b ・福祉心理学 ・行政法A/B ・労働法 ・民法A/B ・経済原論

① ヒューマンサービス演習

1年次の必修科目。前期に履修計画作り、夏季休暇中に現場実習、後期にプレゼンテーションを行います。職業への興味関心や適性を早期に見極め、計画的に履修できるよう支援します。

② ソーシャルワーク演習

福祉現場の専門従事者からの話題提供、配属実習修了者との意見交換、ボランティア体験などを経験し、実習を想定した実践的・具体的な相談援助技術や必要となる知識を学びます。

③ 社会福祉学特講

手話による日常会話を覚え、映像やディスカッションにより、聞こえない人の生活とはどのようなものかを理解。支援制度についても学び、聴覚障害者への基礎的な支援能力を身に付けます。

卒業論文テーマ・研究課題例

- 保育におけるICT活用に関する研究
- 高齢者を対象としたドッグセラピーに関する研究
- 障がい者雇用の合理的配慮における一考察
- 企業における社会貢献活動に関する研究
- 子育ての今とこれから ～愛着からの一考察～
- 高齢者と犯罪に関する研究
- LGBTの国際比較に関する研究
- 女性の就労とライフイベントに関する研究
- スポーツと健康寿命
- 日本在宅医療の現状と今後の課題